



学術活動報告

表題：『日本運動器SHOCK WAVE 研究会学術集会に参加してきました』

9/22に大崎ブライトコアホールにて第6回日本運動器SHOCK WAVE 研究会学術集会「SHOCK WAVE JAPAN 2024」に佐々木と内野が参加してきました。

この学術集会では、国内外の講師による体外衝撃波治療における最新の知見についての講演や臨床成績についての発表を「体外衝撃波のリアルワールドを追求する」というテーマで開催されました。参加者は過去最多の250名を超える参加となり、1日の会期ではありましたがとても興奮する会となりました。

当院からは「当院におけるアキレス腱症とアキレス腱付着部症に対する集束型体外衝撃波の短期治療成績」を発表してきました。

発表内容はアキレス腱付着部症の患者のアキレス腱腱内に石灰があると体外衝撃波の治療効果は得にくいという発表で、同様の治療経験があるやアキレス腱症の石灰がある場合はどうか？など参加者からお言葉をいただきました。

体外衝撃波治療はまだまだ適応疾患が広がる可能性のあるため、今後でも有用な治療を提供できる様研究を進めて参ります。



・・・当院の体外衝撃波について・・・

体外衝撃波疼痛治療とは

非連続性の音波である衝撃波を皮膚の上（体外）から患部に照射する方法で、痛みを感じると自由神経終末という部分を変性させ、痛みを伝える物質を減少させたり、組織再生因子の増加や血管の再生を促進させたりすることで慢性的な痛みを改善する治療です。

適応疾患

足底腱膜炎、テニス肘（上腕骨外側上顆炎）、アキレス腱付着部炎や肩関節石灰性腱炎などの慢性腱障害、疲労骨折や骨折遅延治療が適応です。日本国内では**難治性の足底腱膜炎のみ保険適応**となっていますが、残念ながらその他の疾患は保険外診療（10割負担）となっています。

保険適応	【足部】	難治性足底腱膜炎
	【足部】	アキレス腱炎、アキレス腱付着部炎
保険外診療	【膝】	膝蓋腱炎（ジャンパー膝）
	【肘】	上腕骨外上顆炎、内側上顆炎（テニス肘）

詳細はHPをご覧ください